

# **GO - F L O採水器 取扱説明書**

**ケー・エンジニアリング株式会社**

〒111-0053 東京都台東区浅草橋 5-14-10

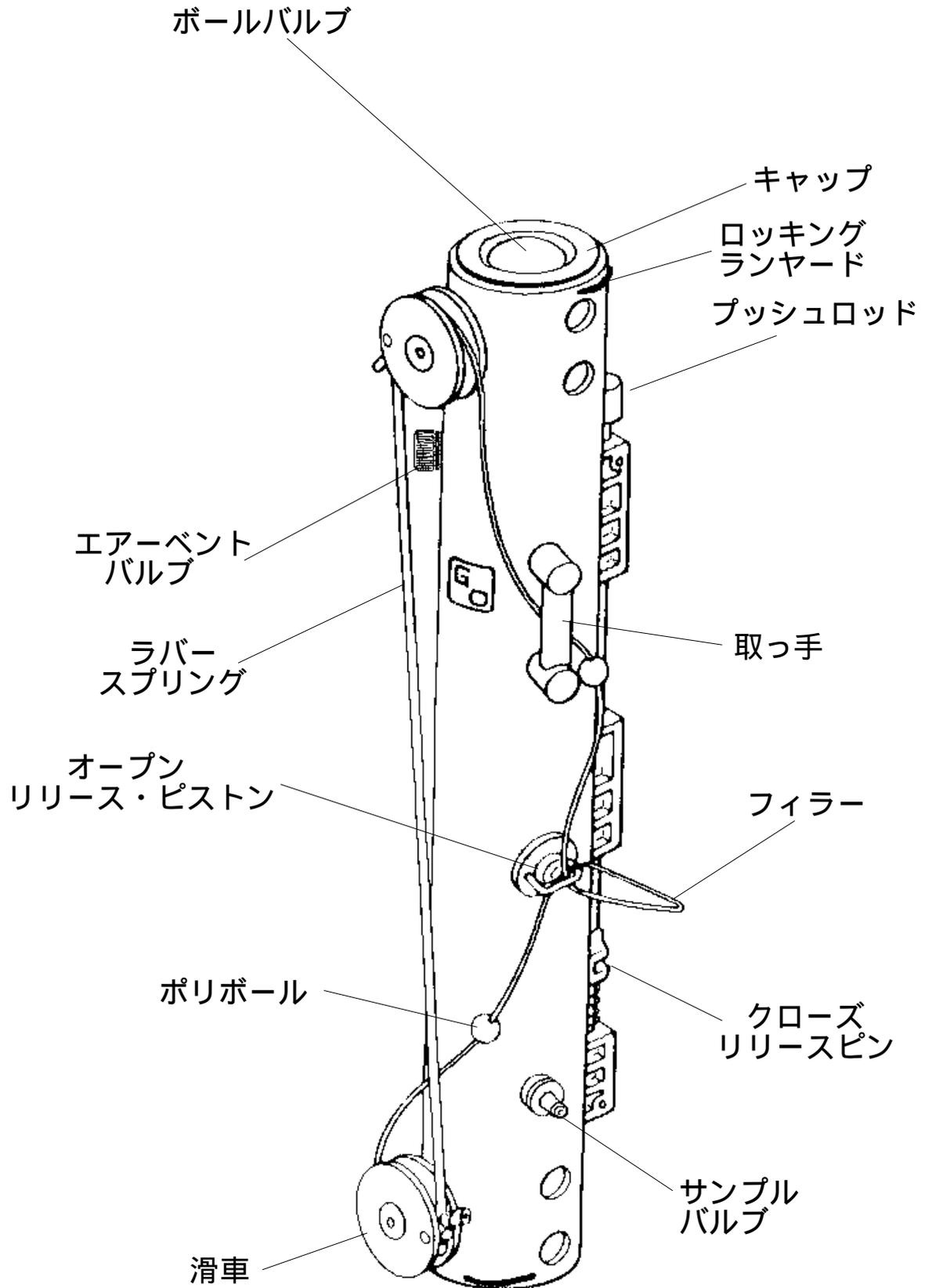
Tel 03-5820-8170 Fax 03-5820-8172

[www.k-engineering.co.jp](http://www.k-engineering.co.jp)

[sales@k-engineering.co.jp](mailto:sales@k-engineering.co.jp)

# General Oceanics GO-FLO Sampler Mnual

## 1・各部名称

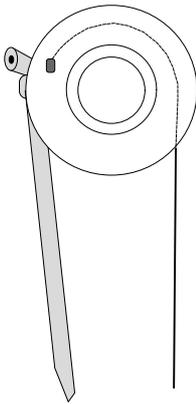


# General Oceanics GO-FLO Sampler Mnual

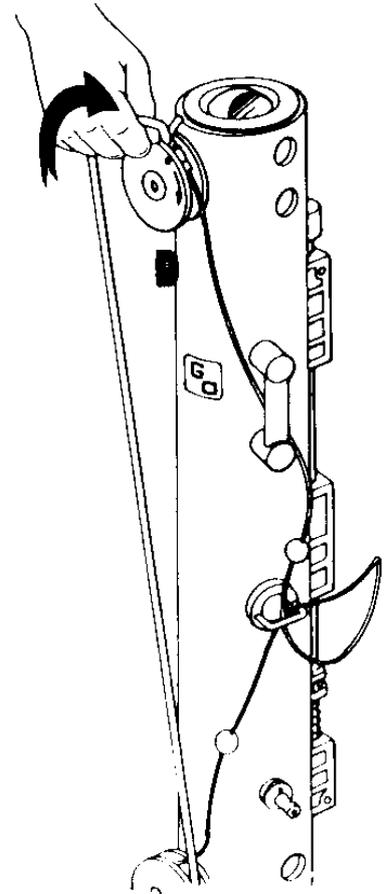
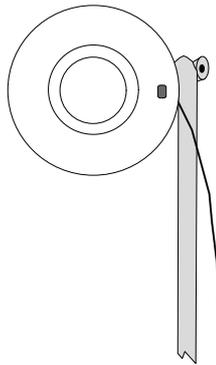
## 2・採水準備

ラバースプリングを滑車が逆転するように掛け直し、上下2個のボールバルブを180度回転させ、閉の状態にします。

通常時

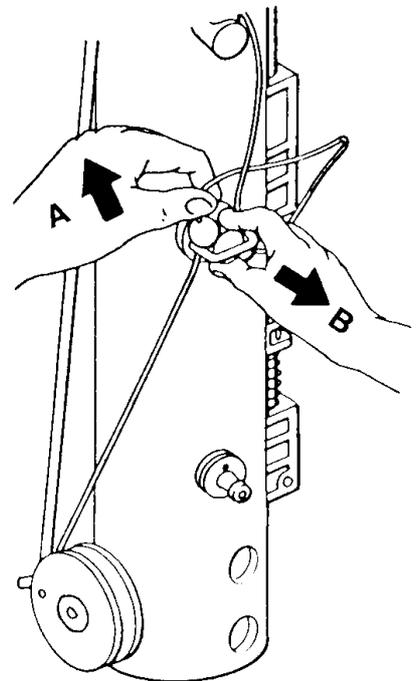
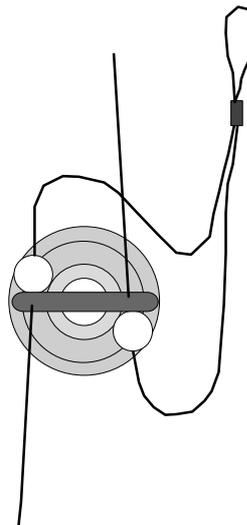


掛け直し時



オープン・リリース・ピストンを引き出し、ここに本体下側のポリボールを掛けます。

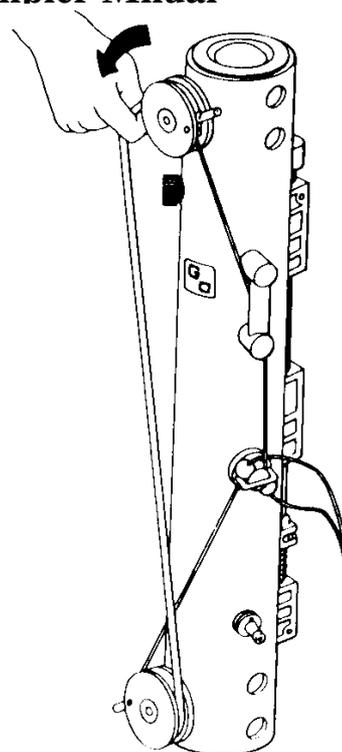
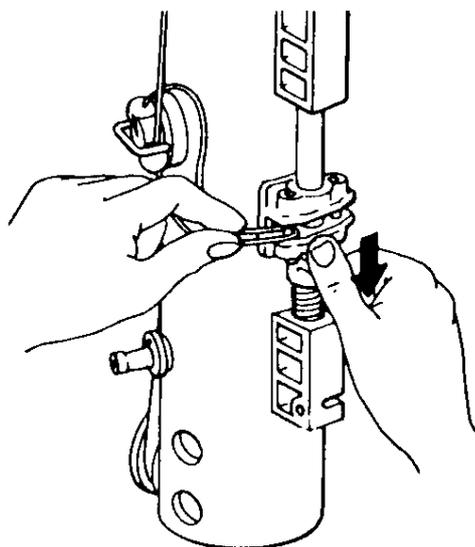
次にピストンが落ちないように注意して上側のポリボールをピストンに掛けます。



# General Oceanics GO-FLO Sampler Mnual

反転しているラバースプリングを元に戻します。

最後にフィルターをクロス・リリース・ピンにセットします。



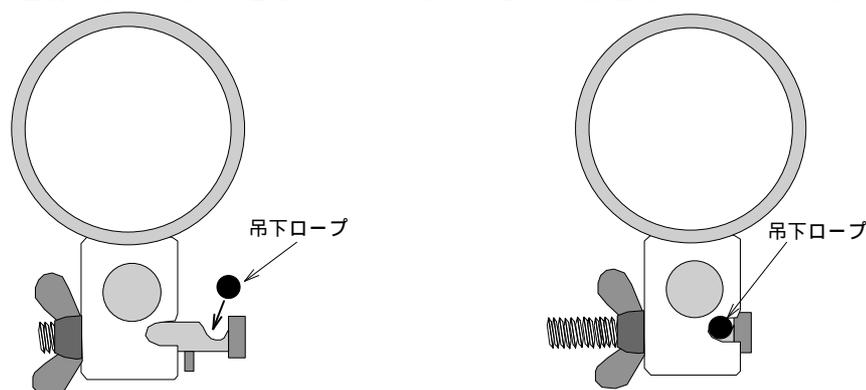
上記の準備が完了したら、エアーセントバルブを閉めて下さい。次にサンプルバルブを引っ張ってバルブを閉めます。このサンプルバルブは引くと閉り、押し込むと開く構造になっています。サンプルバルブに付いているディスクを台座のピンとディスクの穴が合わないよう廻します。これはオープン・リリース・ピストンより先にバルブが押し込まれ開いてしまわないようにする機能です。

以上でGO - F L Oの採水準備は完了しました。

## 3・ロープへの取付け

下図のように、上部 / 下部固定具に付いているボルトを緩めボルトの切れ込みに吊下ロープを入れます。ロープが切れ込みから外れないように蝶ネジを締めて行きます。

締める強さは、通常のロープとワイヤーロープにより異なりますが、手で引っ張って採水器が移動しない程度で良く、締め過ぎてロープを傷めないよう注意してください。



# General Oceanics GO-FLO Sampler Mnual

## 4・採水

先ず重りをロープの先端に付けて下さい。この採水器はリリースピストン作動前は内部に空気が入っているため沈んで行きません。

採水器をリリースピストンが作動する約10mまで急激に沈めていきます。

水面に空気が上がって来る事と、ロープを持っている時は、急に重くなる事でピストンの作動を確認できます。

所定の水深に達したらメッセンジャーを落とし採水器を閉めて下さい。

## 5・サンプルの回収

採水器を回収したら、エアーベントバルブを少し緩め内圧を調整します。

サンプルバルブのディスクの穴と、台座のピンの位置を合わせ、サンプルバルブを押し込むとサンプルが取り出せます。流量は、エアーベントバルブで調整します。

## 6・メンテナンス

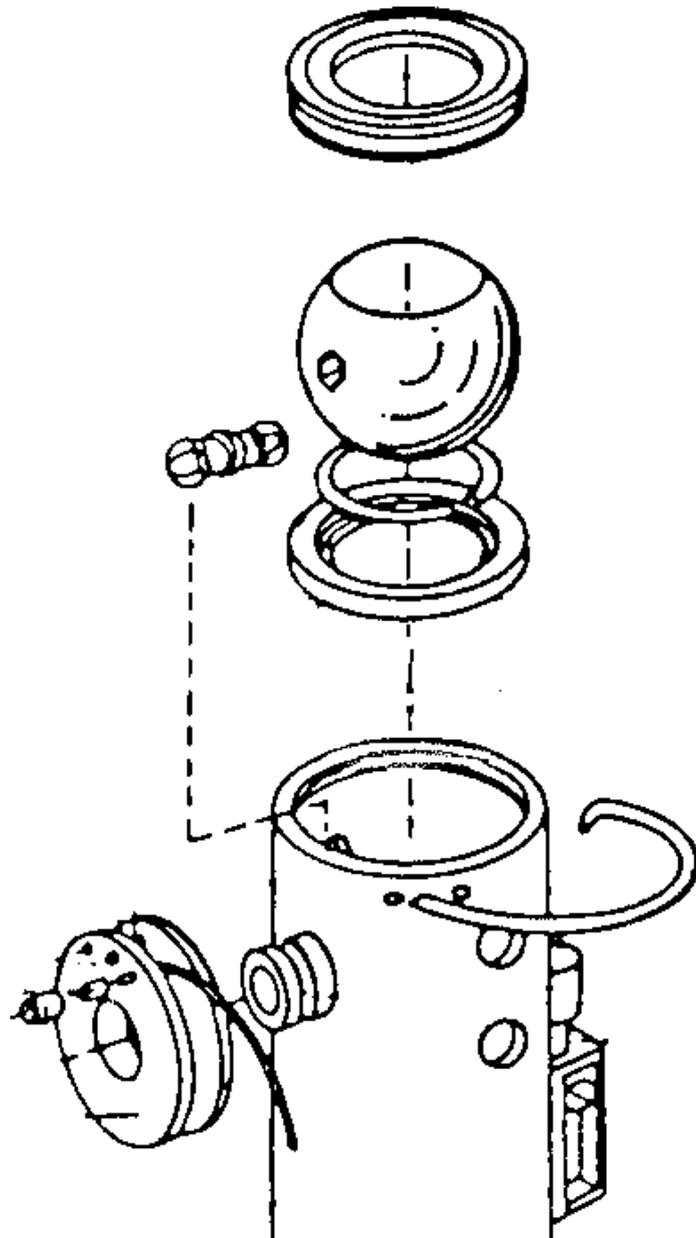
採水終了後は、真水で良く洗って下さい。特に可動部（ボールバルブ周辺）は丁寧に洗って下さい。ボールバルブの動きが悪い時は、砂やゴミが挟まっている事が考えられますので、分解図に従って内部の清掃、点検をお願いします。また、シール用のOリングが外れて動きが悪くなる事も、しばしば起こりますので点検して下さい。

注意：GO-FLOの可動部に潤滑油やグリスは絶対に付けしないで下さい。

付けたグリスにゴミが付き作動不良の原因になります。

# General Oceanics GO-FLO Sampler Mnual

## 7・分解図



ロックングラニヤードを引き抜けば全てのパーツが取り出せます。  
内部の白いラバーシールはお客様では、取り外しは出来ませんのでご注意願います。